

開催方法		科目	講義	
e-ラーニング	7月中旬頃～ 順次、視聴可能 ※詳細は決定通 知で案内	①介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向	3時間(180分)	
		②ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援	2時間(120分)	
		③リハビリテーション及び福祉用具等の活用に関する理解	2時間(120分)	
		主任 の任 振介 護支 援と 専門 員と して 支援 の実 践(講 義及 び支 援の 実 践)	④生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	1時間(60分)
			⑩看取り等における看護サービスの活用に関する事例	1時間(60分)
			⑤脳血管疾患のある方のケアマネジメント	1時間(60分)
			⑥認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	2時間(120分)
			⑦大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	1時間(60分)
			⑧心疾患のある方のケアマネジメント	1時間(60分)
			⑨誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	1時間(60分)
			⑪家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	2時間(120分)
小計	17時間(1020分)			

開催方法			科目	演習	会場		
A コ ー ス	1日目	8月1日 (木)	9:50～10:00	オリエンテーション		JA・AZMホール 大ホール (住所) 宮崎市霧島1丁目1 番地1	
			10:00～12:00	主任 介 護 支 援 及 専 門 支 援 と し て 実 践 の 振 り 返	④生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント		2時間(120分)
			12:00～12:45		昼食休憩		
			12:45～15:45		⑩看取り等における看護サービスの活用に関する事例		3時間(180分)
	2日目	8月21日 (水)	12:45～16:45		⑤脳血管疾患のある方のケアマネジメント		4時間(240分)
	3日目	9月1日 (日)	12:45～16:45	⑥認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	4時間(240分)		
	4日目	9月18日 (水)	12:45～16:45	⑦大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	4時間(240分)		
	5日目	10月4日 (金)	12:45～16:45	⑧心疾患のある方のケアマネジメント	4時間(240分)		
6日目	10月23日 (水)	12:45～16:45	⑨誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	4時間(240分)			
7日目	11月11日 (月)	12:45～16:45	⑪家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	4時間(240分)			
B コ ー ス	1日目	8月20日 (火)	9:50～10:00	オリエンテーション		JA・AZMホール 大ホール、大研修 室 (住所) 宮崎市霧島1丁目1 番地1	
			10:00～12:00	主任 介 護 支 援 及 専 門 支 援 と し て 実 践 の 振 り 返	④生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント		2時間(120分)
			12:00～12:45		昼食休憩		
			12:45～15:45		⑩看取り等における看護サービスの活用に関する事例		3時間(180分)
	2日目	8月30日 (金)	12:45～16:45		⑤脳血管疾患のある方のケアマネジメント		4時間(240分)
	3日目	9月17日 (火)	12:45～16:45	⑥認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	4時間(240分)		
	4日目	9月27日 (金)	12:45～16:45	⑦大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	4時間(240分)		
	5日目	10月17日 (木)	12:45～16:45	⑧心疾患のある方のケアマネジメント	4時間(240分)		
6日目	11月5日 (火)	12:45～16:45	⑨誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	4時間(240分)			
7日目	11月21日 (木)	12:45～16:45	⑪家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	4時間(240分)			
小計				29時間(1740分)			
合計				46時間(2760分)			

科目	目的	内容	時間数	
①介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向	介護保険制度の最新の動向を踏まえ、地域包括ケアシステムの構築や地域共生社会の実現に向けた現状の取組と課題を理解し、主任介護支援専門員として果たすべき役割を再認識する。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の最新の動向や地域包括ケアシステムの構築や地域共生社会の実現に向けた取組や課題、地域包括ケアシステムの構築における介護支援専門員及び主任介護支援専門員の役割について講義を行う。 ・利用者やその家族を支援する上で関連する最新の制度、動向及び社会資源の活用並びに関係機関等との連携やネットワーク構築に関する講義を行う。 ・介護保険制度及び介護支援専門員を取り巻く状況など現状で課題となっている事項を踏まえた、介護支援専門員に対する指導・支援に関する講義を行う。 	講義3時間	
②ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援	高齢者の権利を擁護する上で必要な制度等の動向を確認し、個別支援において直面しやすい倫理面の課題への対応に係る介護支援専門員への指導・支援について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員が備えるべき、利用者本位、自立支援、公正中立、人権の尊重、守秘義務、利用者のニーズの代弁等の倫理に関する講義を行う。 ・高齢者の権利擁護や意思決定支援(認知症、身寄りのない高齢者、看取りのケース等)に関する制度等について講義を行う。 ・個別支援において直面しやすい倫理面の課題への対応に係る介護支援専門員への指導・支援の方法についての講義を行う。 	講義2時間	
③リハビリテーション及び福祉用具等の活用に関する理解	リハビリテーションや福祉用具等を活用するに当たっての知識や関連職種との連携方法、インフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントについて理解する。実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーションや福祉用具等の活用をするに当たって重要となる医師やリハビリテーション専門職等との連携方法等ネットワークづくりの実践について、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び介護支援専門員に対する改善指導に関する講義を行う。 ・リハビリテーションや福祉用具等の活用を検討するに当たり、効果的なものとなるようインフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりの視点を含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び介護支援専門員に対する改善指導に関する講義を行う。 	講義2時間	
主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践	④生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	「適切なケアマネジメント手法」の「基本ケア」の内容を踏まえ、主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「適切なケアマネジメント手法」の基本的な考え方及び高齢者が有する疾患に関係なく想定される支援内容及び多職種との情報共有において必要な視点を整理した「基本ケア」について理解する。 ・各自が担当している主任介護支援専門員としての実践事例について振り返り、意見交換等を通じて、課題や不足している視点を認識し分析する。分析に必要な根拠を明確にすることにより改善策を講じ、資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導・支援を実践することができる知識・技術を修得する。 ・「基本ケア」を踏まえた支援方法を検討するに当たり、効果的なものとなるようインフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりの視点を含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び介護支援専門員に対する改善指導に関する講義を行う。 	講義及び演習3時間
	⑤脳血管疾患のある方のケアマネジメント	脳血管疾患のある方のケアマネジメントに関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・脳血管疾患に特有な検討の視点や想定される支援内容を整理した「適切なケアマネジメント手法」の「疾患別ケア(脳血管疾患がある方のケア)」について理解する。 ・各自が担当している脳血管疾患のある方のケアマネジメントに関する事例(居宅サービス計画等)について主任介護支援専門員としての実践を振り返り、意見交換等を通じて、課題や不足している視点を認識し分析する。分析に必要な根拠を明確にすることにより改善策を講じ、資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導・支援を実践することができる知識・技術を修得する。 ・脳血管疾患のある方の支援方法を検討するに当たり、効果的なものとなるようインフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりの視点を含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び介護支援専門員に対する改善指導に関する講義を行う。 	講義及び演習5時間
	⑥認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	認知症に関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に特有な検討の視点や想定される支援内容を整理した「適切なケアマネジメント手法」の「疾患別ケア(認知症がある方のケア)」の内容を理解する。 ・各自が担当している認知症がある方のケアマネジメントに関する事例(居宅サービス計画等)について主任介護支援専門員としての実践を振り返り、意見交換等を通じて、課題や不足している視点を認識し分析する。分析に必要な根拠を明確にすることにより改善策を講じ、資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導・支援を実践することができる知識・技術を修得する。 ・認知症の要介護者等及び家族を支援するに当たり重要となる医療職をはじめとする多職種や地域住民との連携方法等ネットワークづくりの実践について、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び改善指導に関する講義を行う。 ・認知症である要介護者等の支援方法を検討するに当たり、効果的なものとなるようインフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりの視点を含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び介護支援専門員に対する改善指導に関する講義を行う。 	講義及び演習6時間
	⑦大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメントに関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、筋骨格系疾患等より生活機能の低下がある方のケアマネジメント等に関する実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・大腿骨頸部骨折に特有な検討の視点や想定される支援内容を整理した「適切なケアマネジメント手法」の「疾患別ケア(大腿骨頸部骨折がある方のケア)」の内容を理解する。 ・各自が担当している大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメントに関する事例(居宅サービス計画等)について主任介護支援専門員としての実践を振り返り、意見交換等を通じて、課題や不足している視点を認識し分析する。分析に必要な根拠を明確にすることにより改善策を講じ、資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導・支援を実践することができる知識・技術を修得する。 ・大腿骨頸部骨折のある方の支援方法を検討するに当たり、効果的なものとなるようインフォーマルサービスも含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントの実践において、社会資源の開発など地域づくりの視点を含め、課題や不足している視点を認識し分析する手法及び介護支援専門員に対する改善指導に関する講義を行う。 	講義及び演習5時間

科目	目的	内容	時間数
主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践	⑧心疾患のある方のケアマネジメント	<p>心疾患を有する方のケアマネジメントに関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。</p> <p>また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。</p>	<p>講義及び演習 5時間</p>
	⑨誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	<p>誤嚥性肺炎の予防のためのケアマネジメントに関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。</p> <p>また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。</p>	<p>講義及び演習 5時間</p>
	⑩看取り等における看護サービスの活用に関する事例	<p>看護サービスの活用が必要な事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、看護サービスの活用に係る実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。</p> <p>また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。</p>	<p>講義及び演習 4時間</p>
	⑪家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	<p>家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。</p> <p>また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。</p>	<p>講義及び演習 6時間</p>